

製品名: RPS6 (リン酸化 Ser240/Ser244) ウサギモノクローナル抗体

カタログ番号: AMRe21083

研究使用のみ

概要

説明	組換えウサギモノクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC,ICC/IF,ELISA,IP
反応性	ヒト、マウス、ラット
標識	ホスホ
修飾	リン酸化
アイソタイプ	IgG,Kappa
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	0.2mg/ml。本製品の濃度はロットによって異なる場合があります。
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	PBS、50%グリセロール、0.05%プロクリン 300、0.05%保護タンパク質
精製	プロテイン A

応用

希釈倍率	WB 1:2000-1:10000,IHC 1:1000-1:4000,ICC/IF 1:200-1:1000,ELISA 1:5000-1:20000,IP 1:50-1:200
分子量	Calculated MW:29kD;Observed MW:29kD

抗原情報

遺伝子名	RPS6
別名	RPS6;OK/SW-cl.2;40S ribosomal protein S6;Phosphoprotein NP33
遺伝子 ID	6194.0
SwissProt ID	P62753
免疫原	標的タンパク質の残基に対応する合成リン酸化ペプチド

背景

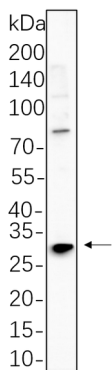
細胞局在: 核、核質、核小体、細胞質、細胞質ゾル、リボソーム、ポリソーム、リボソーム小サブユニット、膜、細胞質小リボソーム

ムサブユニット、樹状突起、細胞内リボ核タンパク質複合体、細胞質リボ核タンパク質顆粒。タンパク質合成を触媒する細胞小器官であるリボソームは、小型の 40S サブユニットと大型の 60S サブユニットから構成されています。これらのサブユニットは、4 種類の RNA と約 80 種類の構造的に異なるタンパク質で構成されています。この遺伝子は、40S サブユニットの構成要素である細胞質リボソームタンパク質をコードしています。このタンパク質は、リボソームタンパク質の S6E ファミリーに属します。これはリボソーム中のタンパク質キナーゼの主要な基質であり、5 つの C 末端セリン残基のサブセットが異なるタンパク質キナーゼによってリン酸化されます。リン酸化は、成長因子、腫瘍促進因子、マイトジェンなど、幅広い刺激によって誘導されます。脱リン酸化は成長停止時に起こります。このタンパク質は、特定のクラスの mRNA を選択的に翻訳することで、細胞の成長と増殖の制御に寄与している可能性があります。リボソームタンパク質をコードする遺伝子に典型的であるように、複数の処理を受けています。

研究分野

-

画像データ



NIH-3T3 細胞ライセートを 4~20% SDS-PAGE で分離し、メンブレンを RPS6 (リン酸化 Ser240/Ser244) ウサギモノクローナル抗体 (1:1000) でブロッティングした。抗体の検出には HRP 標識ヤギ抗ウサギ IgG(H + L)抗体を用いた。